

第1号様式

市民との意見交換会・報告書

開催地区：河東地区	開催日時：令和6年5月7日（木）18時30分 ～ 20時03分
担当班：第5班（出席議員）成田芳雄、桎屋奈津子、奥脇康夫、内海基、吉田恵三、小倉孝太郎	
開催場所：河東農村環境改善センター	
参加人数：男性 9名、女性 0名、合計 9名（うち班外議員 0名）、（ほか、猪苗代町議会議員1名傍聴）	
会場の雰囲気、次回に向けての反省点、申し送り事項など 1. 意見交換の総括 (1) 議会報告、市政全般についての総括 ① 2月定例会議について ・議案第4号 学校教育に関連して、学校給食の無償化について、財源なしに無償化できないと言うが、昨年7月の市長選では公約に掲げている。他自治体でも無償化を実施しており、検討すべきではないかとの意見が出された。 ② 市政全般について（市のまちづくりに向けた課題）について ・熊倉街道（県道北山会津若松線）から市道一箕3-23号線へは、朝の通学時間等に交通規制がかかっているが、ルールを守らず進入している車両があるので、徹底してほしい等の意見が出された。 ・デジタル田園都市国家構想交付金による事業は一定程度評価するが、開発のみの補助金で市民にとっての事業になっているのか疑問であるなどの意見が出された。 (2) 地区別テーマについての総括 ① 地区別テーマ「河東地区のまちづくりについて」 ・磐越西線の隧道、広田駅前水路、人口減少対策、若者が住める環境（遊ぶ・買う場所）を作れないか。市街化調整区域内のため開発等に制限があり、何もできない状況であるなどの意見が出された。 ② テーマ設定の理由、背景 ・地区内における課題が多くあるが、それぞれが絡まっている状況により、全体での課題解決に向けて意見交換を希望。 ③ 主な地域課題 ・人口減少、防災、通学路等多岐にわたる意見が出された。	

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
学校教育に関連して、学校給食費の無償化を市長選で掲げていたが、実現できるのか。 財源がないから無償化できないとの答弁であるがどう考えているのか。	市長の選挙での公約であるが、現状は実現できていない。 国・県の動向を見極めている状況。	○	①		学校給食
デジタル田園都市国家構想交付金事業については、一定程度は評価する。しかし、開発のみの補助金となっており、市民のためになっているのか。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり
人口減少対策として、雇用増へ注力して頂きたい。	工業団地整備も始まったところである。今後も注視していきたい。	○	①		行政雇用
議員の発信をもっと行ってほしい。活動状況が把握できるようにしてほしい。	ご意見として伺う。	●	②		見える化 議会広報
城前や東山・芦ノ牧温泉の空き家が目立つ。景観を良くしてほしい。	東山・芦ノ牧温泉の廃墟旅館等については、解体・撤去に対して、国からの支援措置が創設されたため、今後、概ね10年間に渡り取り組もうとしている。 城前団地は令和6年度都市計画道路藤室鍛冶屋敷線に隣接する建物を取り壊すための予算が計上された。	○	①		防災・安全
介護サービスは、市は在宅が基本と思われる。家族に要介護5の方がいる世帯では、非課税世帯及び要介護4・5の方は4,000円/月、課税世帯だと2,000円/月の補助であるが、他自治体では見舞金として5,000円/月交付される。金額等の引上げはできないか。要望としてお伝えする。	市の事業である「寝たきり高齢者等紙おむつ等給付事業」を利用している人数は、令和2年が1,041人、令和3年が741人、令和4年が694人となっている。 なお、補助額の増額等についてはご意見として伺う。	○	②		高齢福祉
市はUターンで転入してきた方へは補助を出しているが、防災等の周知ができていないのではないのか。	ご意見として伺う。	○	②		まちづくり

○ 議会報告(定例会など)、市政全般(市政・議会運営に関する意見交換)について

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
 ※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項
 (含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況			※項目 キーワード
		分類	番号	対応	
朝の時間帯に、県道北山会津若松線の一箕町大字鶴賀下柳原付近から市道一箕3-23号線へ進入する車両がある。当該市道へは朝の通学時間帯は進入禁止となっている。徹底した規制をしてほしい。また、インターベンションクリニックから県道までを一直線で結んでほしい。6年程度要望している。	ご意見として伺う。	○	②		交通安全

○ 地区別テーマでの意見交換について → 河東地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
J R磐越西線広田駅付近の隧道（市道河3-211号線）における降雨時の雨水排出ポンプの容量は、最近のゲリラ豪雨による雨量にも対応しているのか。適正なポンプの容量となるよう要望する。	後日現場を確認し、事後報告する	○	③	担当課に伝え、事後報告する。 （事後報告書P 6に記載）
広田駅前水路の水が流れていない。そのために臭いがひどい。 ⇒土地改良区の理事の方が参加していたため、現場確認するとのこと。	土地改良区所管の水路と思われる。	○	②	
人口減少の度合いが増している。先日の報道では、消滅可能性自治体にもなっており、若者が住める環境（遊ぶ・買う場所）づくりをお願いしたい。市街化調整区域のため、何もできない。広田商店街が解散予定である。議会から何度も当局へ要望して頂きたい。	県立病院跡地における子育て施設、駅前整備も併せて、そのようなことを担っていけるような施設になろうかと想定している。 なお、当局への要望に関しては、ご意見として伺う。	○	②	
地域づくり委員会へ市から補助金が100万円交付されているが、足りない。もう少し増額をお願いしたい。	ご意見として伺う。	○	②	
大熊町が活用していた仮設住宅跡地（広田西）の今後の利活用は。	後日確認し、事後報告する	○	③	担当課に伝え、事後報告をする。 （事後報告書P 6に記載）
旧河東町役場跡地へ公園設置を要望していたが、土地改良区及び民家になった。	ご意見として伺う。	○	②	
旧河東中の利活用は、市営住宅建設の声もあったと思うが、どのようなになっているのか。	敷地内に民地が存在しており所有者の確認作業を行っている。	○	①	

○ 地区別テーマでの意見交換について → 河東地区のまちづくりについて

※分類 ●議会に関するもの ○市政に関するもの
※番号 ①回答(処理)済 ②ご意見として伺った事項(含む情報提供) ③後日回答

市民の発言内容	議会（議員）の発言内容	処理状況		
		分類	番号	対応
旧河東第一・第三小、旧河東中の草刈り等維持管理はどうなっているのか。 公園として利用できるように要望を出している。	市が維持管理をしている。草刈り等も予算を付けて行っている。	○	①	
広田駅前より路側帯のカラー塗装施工について、側溝蓋には塗装されていない。通学の際は、側溝蓋の上を歩行するので、どうにかならないのか。	ご意見として伺う。	○	②	
県道北山会津若松線と県道広田停車場線が交わるT字路に横断歩道がなく、そこを横断する人たちがいる。交通量も多い交差点のため横断歩道を設置してほしい。	後日現場を確認し、事後報告する。	○	③	担当課に伝え、事後報告をする。 （事後報告書P7に記載）
河東学園南東側の道路を拡張してほしい。 10年前くらいから要望している。	後日現場を確認し、事後報告する。	○	③	担当課に伝え、事後報告をする。 （事後報告書P8に記載）
県道北山会津若松線六丁交差点の進捗状況は。事故も多い交差点でもあるため、信号機の設置等早急な対応をして頂きたい。	県道と市道の交差点であるが、県道に関して、県が取り組んでいると聞き及んでいるが進んでいない。	○	①	
必要なところには予算を付け、不必要なところは予算を付けないようにしてほしい。	ご意見として伺う。	○	②	
高塚団地や塩庭などの空き家が目立ってきている。	ご意見として伺う。	○	②	

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
1. 広田駅付近の隧道に設置してある排水ポンプの容量の適正について（P 4）	【市民からの要望・質問】 J R 磐越西線広田駅付近の隧道（市道河3-211号線）における降雨時の雨水排出ポンプの容量は、最近のゲリラ豪雨による雨量にも対応しているのか。 適正なポンプの容量となるよう要望する。 【事後処理結果】 5月20日道路課へ確認。 ○これまでの経緯 以前故障し修理した経緯もあるが、その時以外は貯留・溢水したことはない。 ○今回の対応 ゲリラ豪雨にも対応可能であるか確認。 ○現状と今後の対応 昨年7月のゲリラ豪雨に関しても隧道内での雨水の貯留等の発生はなかったこともあり、現状としてゲリラ豪雨等においても対応可能な容量と考えている。	
2. 大熊町が活用していた仮設住宅跡地の今後の利活用について（P 4）	【市民からの要望・質問】 大熊町が活用していた仮設住宅跡地（広田西）の今後の利活用はどのように進んでいるのか。 【事後処理結果】 5月20日建築住宅課へ確認 ○これまでの経緯 大熊町の避難者が利用していた仮設住宅を撤去後は、河東地内の市営住宅等の集約及び建て替えの計画をしている。 ○今回の対応 進捗状況を確認。 ○現状と今後の対応 計画を検討中であるが、現在進行している城前団地等の建て替え工事等を踏まえ、今後も検討していく。	

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
3. 河東支所近くの県道北山会津若松線と県道広田停車場線が交差するT字路へ横断歩道の設置について（P 5）	【市民からの要望・質問】 県道北山会津若松線と県道広田停車場線が交わるT字路に横断歩道がなく、そこを横断する人たちがいる。交通量も多い交差点のため横断歩道を設置してほしい。 【事後処理結果】 ○今回の対応 5月16日 要望等について危機管理課へ確認。 横断歩道は公安（警察）が所管となる。整備した際の横断歩道未設置の理由等は確認可能と考えるが、区長等からの横断歩道の設置の要望と併せて要望したほうが良いと考える。 5月16日 通学路になっているのか、また、危険箇所との認識の有無について河東学園へ確認。 （回答）当該箇所周辺から通学している子どもはいない。しかし、放課後及び土日には外出の機会に通行していると思われる。 通学路交通安全・防犯プログラム及びPTAによる危険箇所には挙げていない。	 会津若松市河東町大字郡山地内

市民との意見交換会・事後処理報告書

河東 地区

件名	処理（対応）内容	備考
4. 河東学園南東側の道路 （市道河3-105号線）の拡張 について。（P5）	【市民からの要望・質問】 学園南東側の道路を拡張して欲しい。10年前くらいから要望している。 【事後処理結果】 ○今回の対応 5月16日 通学路になっているのか、また、危険箇所との認識の有無について河東学園へ確認。 （回答）児童は通学路として利用していないが、生徒は利用している。通学路交通安全・防犯プログラム及びPTAによる危険箇所には挙げていない。 5月17日 拡幅の要望について、建設部道路課へ確認。 （回答）当該箇所は、整備計画に盛り込まれてない箇所であるが、住民からの要望により、ガードレールの整備を令和5年に実施。今後も継続的に安全対策を講じていく。	 会津若松市河東町大字 南高野字小松原地内